

政策シート

(政策名) 生涯学習を享受できる機会の充実
(予算費目名) 生涯学習費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

10年後の目標

- 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

○市民がいつでも、どこでも、だれでも自由に学びふれあうことができる学習環境づくりのため、生涯学習機会の提供を行っていきます。
○各地域で、市民の学習成果を発揮する機会を提供していきます。
○生涯学習施設を拠点として、市民主導による講座等学習活動を開催する仕組みづくりを進めていきます。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	1,001,987
	決算	
	事業費 (A)	936,003
	人件費 (B)	65,800
	報酬 (C)	184

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
学習成果活用事業における講座数(講座)	講座	100	目標	50
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	生涯学習計画推進事業				16,737	1,153	2.2				184
2	生涯学習機会提供事業	○	○		64,386	60,886	0.5				
3	成人式開催事業				16,978	14,178	0.4				
4	生涯学習施設運営事業	○	○		814,000	804,200	1.0			1.0	
5	生涯学習運営事業				25,534	10,134	2.2				
6	学習等供用施設整備事業				36,506	35,806	0.1				
7	社会教育振興基金積立金				1,700	1,000	0.1				
8	生涯学習運営経費(一般諸経費のみ)				26,146	8,646	2.5				
計					1,001,987	936,003	9.0	0.0	0.0	1.0	184

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 生涯学習計画推進事業

◇事業目的・事業対象

浜松市生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に対する協議を行うため、委員による会議を行い、生涯学習・社会教育の推進を図ります。

◇事業の概要

○社会教育委員会運営事業

- ・社会教育委員による社会教育委員会を開催(年間4回程度)し、浜松市生涯学習推進大綱の推進状況の管理や生涯学習推進の方向性並びに取組内容等に対する協議を行います。
- ・関東ブロックで開催される社会教育研究大会や政令指定都市で開催される社会教育関係会議に参加し、情報交換や資質の向上を図ります。
- ・社会教育委員会で提案された「学習成果を適切に生かすことのできる仕組みづくり」のための人材育成の取組として、「地域づくり」及び「地域課題の解決」に関するテーマに特化した人材養成講座を実施し、生涯学習による地域づくりを進めることのできる地域リーダーを養成していきます。
- ・大学との連携により、大学生による講座を実施し、学習成果を発揮する機会の充実を図るとともに地域課題の解決に向けた学習を進めていきます。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H25	—	一般会計	自治事務	社会教育法・浜松市社会教育委員条例		

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,153
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	1,153
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	184
	人件費 (千円)	15,400
人工	正規	2.2
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
大学との連携事業による講座数(講座)	—	8			17

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 生涯学習機会提供事業

◇事業目的・事業対象

市民がいつでも自由に学びふれあうことが出来る機会を提供することにより、豊かな人間性を育みます。

◇事業の概要

○講座等開催事業

- ・市民がいつでも、どこでも、だれでも自由に学びふれあうことが出来る学習環境づくりを行います。
- ・各種の講座、教室、講演会等を開催します。
- ・市民アカデミー、ユネスコ科学教室など、生涯学習機会の提供を行っていきます。
- ・市民の学習成果を発揮する機会や場づくり、市民への生涯学習の普及と啓発、生涯学習施設で活動する団体の育成・交流を図るため、各地域で成果発表の機会を提供していきます。

【重点戦略項目No.112】

○学習成果活用事業

- ・生涯学習施設を拠点として、市民が日常生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを、社会に還元する機会を提供します。
- ・市民主導による講座等学習活動を開催する仕組みづくりを進めていきます。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H3	—	一般会計	自治事務		○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	60,886
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	98
	一般財源	60,788
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	3,500
人工	正規	0.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
学習成果活用事業における講座数(講座)	112	50		100	100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 生涯学習機会提供事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30	
112	<p>H26までの「学習成果活用支援事業」までの「学習成果活用事業」とし、行政主導から市民主導への事業の展開を図る。</p>	<p>学びの成果を自立的・持続的に生かす仕組みの構築を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事業実施者募集 ②相談・申込み受理 ③委託契約 ④事業実施 ⑤助言・支援・指導 ⑥事後処理の支援 			

事業シート (事業名) 成人式開催事業

◇事業目的・事業対象

新成人を祝い「成人の日」を記念し、成人としての自覚と責任を促すことを目的とした成人式を開催することで、地域においては、青少年健全育成の機運を盛り上げ、新成人においては、郷土愛と感謝の念を醸成します。

◇事業の概要

- ・地元自治会の有志や、新成人からなる「地区成人式実行委員会」を立ち上げ、成人式を企画・運営し、協働センター等が事務局となり、市内40地区に分散して実施します。
- ・浜松市全体で、新成人の晴れの門出を祝い励ます機運を盛り上げ、すべての新成人が成人式に参加しやすい環境作りをします。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S58	—	一般会計	自治事務			

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	14,178
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	14,178
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	2,800
人工	正規	0.4
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
成人式参加率(%)	—	79			80

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 生涯学習施設運営事業

◇事業目的・事業対象

生涯学習施設の管理運営及び施設整備を行います。また、浜松科学館について、科学の原理・原則に基づいた展示品と講座で、科学技術に関心を持たせ、観察や実験を通して科学的な考え方を養い「科学する心」の育成を目的とします。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.111】

○科学館運営事業

- ・常設展、特別展、プラネタリウムの管理運営を行います。
- ・子ども事業、企業・大学等との共催事業、学校地域連携事業、相談事業等を開催します。
- ・ホール、講座室の貸し館業務、科学学習情報システム(ヘイムズ)IVの保守管理を行います。
- ・浜松科学館のリニューアルを行い、展示物の更新、建物の修繕・UD対応等に取り組みます。

○クリエート浜松運営事業、浜北文化センター運営事業、なゆた・浜北運営事業、万葉の森公園運営事業、内山真龍資料館運営事業、天竜壬生ホール運営事業、雄踏文化センター運営事業、みをつくし文化センター運営事業、引佐多目的研修センター運営事業、三ヶ日文化ホール運営事業、春野文化センター運営事業、佐久間歴史と民話の郷会館運営事業、水窪文化会館運営事業、龍山森林文化会館運営事業、生涯学習施設整備事業
 ・各施設の設置目的を達成するために、管理運営及び施設整備を行います。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S36	—	一般会計	自治事務	浜松科学館条例他	○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	804,200
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	65,603
	一般財源	738,597
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	9,800
人工	正規	1.0
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	1.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
既存展示物の更新数(累計) (件)	111	3		80	80
浜松科学館の来館者数(人)	—	210,000			260,000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 生涯学習施設運営事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
111	浜松科学館 リニューアル検討会	浜松科学館リニューアル (展示物の更新、建物の修繕・UD対応等)		
	天野 浩教授展示コーナー 新規設置			

事業シート (事業名) 生涯学習運営事業

◇事業目的・事業対象

他都市や外郭団体との連携・情報交換を推進し、生涯学習事業の推進を達成します。また、教育文化会館のあり方について、検証を行います。

◇事業の概要

- 生涯学習運営・調整事業
 - ・協働センター等職員の研修や静岡県公民館連絡協議会への加盟により、各市町の生涯学習施設との連携及び事業推進を図っていきます。
- 教育文化会館検証事業
 - ・教育文化会館のあり方について、廃止、建替え、新設を含めて議論する検証検討会を設置します。
 - ・教育文化会館の休館に伴い、アクティビティ浜松のホールを利用する学校教育団体に対して、利用料金の負担軽減を実施するため、指定管理者減収分に対して補填を行います。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S29	—	一般会計	自治事務	社会教育法、教育文化会館(はまホール)検証検討会設置要綱		

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	10,134
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	10,134
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	15,400
人工	正規	2.2
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
職員の研修参加人数(人)	—	70			70

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 学習等供用施設整備事業

◇事業目的・事業対象

航空自衛隊浜松基地飛行場周辺で、飛行訓練の騒音により生活環境に著しい障害を受けている地域において、学習等供用施設を整備し、地域の人々の身近な学習・コミュニティ活動に貢献します。

◇事業の概要

・地元自治会からの要望を受け、学習等供用施設の設備修繕を進めていきます。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S41	—	一般会計	自治事務	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律、浜松市学習等供用施設修繕工事等の経費負担に係る取扱要綱		

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	35,806
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	17,903
	一般財源	17,903
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
利用者数(人)	—	270,000			280,000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 社会教育振興基金積立金

◇事業目的・事業対象

社会教育の振興を図るために設置する社会教育振興基金の管理を行います。

◇事業の概要

・寄付があった場合は、社会教育振興基金への積立を行います。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S50	—	一般会計	自治事務	浜松市社会教育振興基金に関する条例		

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,000
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	1,000
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 生涯学習運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	8,646
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	8,646
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	17,500
人工	正規	2.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み